

国土交通省 北陸地方整備局
港湾空港部

記者発表資料

発表日時

令和4年7月19日

令和3年度完成

優良工事等の港湾空港部長表彰について（お知らせ）

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局管内の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。

北陸地方整備局港湾空港部では、所管の令和3年度完成の優良委託業務について、別紙のとおり決定いたしました。

なお、港湾空港部長表彰式を下記により執り行いますのでお知らせいたします。

記

1. 日時 令和4年7月28日（木）14：00～

2. 場所 新潟市中央区美咲町1-1-1
国土交通省 北陸地方整備局 港湾会議室（2階）

※報道機関の皆さまへ

来場にあたっては、マスク着用をお願いします。

また、風邪の症状、発熱などの症状がある方は来場をお控え下さい。

同時記者発表クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門紙

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部
港湾空港整備・補償課長 荒木 誠一
TEL：025-280-8763

令和3年度完了 優良委託業務 [港湾空港部長表彰]

		番号	1
受注者	一般財団法人みなと総合研究財団	事務所名	港湾空港部
	理事長 山縣 宣彦	工期	(自) 令和3年9月28日 (至) 令和4年3月18日
	東京都港区虎ノ門三丁目1番10号	請負金額	29,678,000 円
業務名	令和3年度 北陸地域における 高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務		
業務概要	本業務は、少子高齢化を背景とした労働者不足の課題対応にも資する高規格ユニットロードターミナルの実現に向け、RFID等の技術検証計画を作成し、技術的な検証を現地や施設内で行い、結果をとりまとめるものである。		
選定理由	<p>高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた技術検証計画作成には、ターミナルにおける貨物の搬入、蔵置、荷積み、荷卸し、搬出などの現場の実態を理解した上で、RFIDや自動車ナンバー読み取り技術などの専門知識が必要であった。</p> <p>本業務は、上記に加え、積雪環境という北陸地域の気象条件の再現などの確に条件設定をした技術検証計画の提案を行い、それをもとに各技術の検証を行うなど全国に先駆けた検討を行った。</p> <p>更に、適用技術を全国のユニットロードターミナルの特徴(気象条件、ヤードの形状、複数船社の利用等)で分類整理を行い、様々な港の特徴に合わせた利用可能な技術を整理し、北陸のみならず広域で活用可能な成果をまとめる積極的な取り組みも行った。</p>		